

2023 帝京大学 宇都宮キャンパス 公開講座



学びのいろいろ ～文化・データサイエンス～

会場 帝京大学 宇都宮キャンパス1号館2階
201教室または205教室

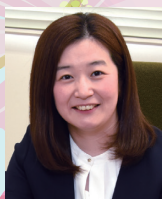
時間 各回とも10:00～11:40
(受付開始9:30)

対象者 一般の方どなたでも(各講座50名)

受講料
無料

第1回 10/28(土) 10:00～11:40
申込み期限:10/25(水)

「押し文化」を 読み解く



リベラルアーツセンター
むらまち とも
講師 村松 灯

「他者に推薦したいほどに好きで応援している対象」を指す「押し」という言葉。2021年には「押し活」が新語・流行語大賞にノミネートされるなど、押し文化は現代文化のひとつとして、人びとの間に広く浸透しつつあります。

本講座では、アカデミック・ファン(=学者であると同時にポップカルチャーの担い手でもある人)の視点から、「押し文化」の新しさや、「押し文化」を生み出した現代社会の特徴について考えてみたいと思います。

第2回 11/1(土) 10:00～11:40
申込み期限:11/8(水)

教育改善への データ活用



リベラルアーツセンター
もり かずゆき
講師 守 一介

近年、日本の大学においては、IR (Institutional Research) を活用した教育の改善や質保証が求められています。本講座の前半では、IRによって大学内でどのような影響をもたらすことが目指されているかを示します。後半は、大学教育の最も小さな単位である授業について、教育の質保証と教育改善のために、どのようなデータを用い、どのような分析と検証を行うのかについて理解を深めます。

第3回 12/9(土) 10:00～11:40
申込み期限:12/6(水)

文人墨客の愛した海峡： 日中比較文化の視点から 考える近代小瀬戸の山水美



リベラルアーツセンター
こぞの こうじ
講師 小園 晃司

本州最西端の関門海峡に面した町、下関(旧:馬関)。壇ノ浦の合戦、下関戦争、日清講和条約締結など、数々の歴史の舞台となってきたこの町に、その類稀なる景観の美しさによって、かつて文人墨客を大いに魅了した、もう一つの海峡が存在することは余り知られていません。講座では日中比較文化研究の視点から、近代日本人の目に映じた小瀬戸の山水美を例に、当時の人々の自然景観の捉え方について考えてみたいと思います。

お申し込み方法 本学ホームページよりお申し込みください。

(お申し込み・詳細は宇都宮キャンパスホームページをご覧ください。)

<http://www.teikyo.jp/utsunomiya/event/index.html>

お問い合わせ

帝京大学宇都宮キャンパス 高大連携・産学連携・地域連携担当プロジェクト

TEL: 028-627-7249 E-mail: koukai.kouza@riko.teikyo-u.ac.jp

アクセス

●お車の場合 宇都宮美術館方面を目指してお越しください。駐車場は教職員駐車場をご利用ください。

●バスの場合 JR宇都宮駅 関東バス5番のりば「豊郷台・帝京大学・宇都宮美術館」行き…約20分

